

久喜市議会平成30年6月定例会 所信表明に対する代表質問

平成30年6月20日（水）

順番	会派	議員名	質問時間
1	新政久喜	柿沼繁男 議員	30分
2	公明党 久喜市議団	岡崎克巳 議員	20分
3	日本共産党 久喜市議団	石田利春 議員	20分
4	市民の政治を 進める会	猪股和雄 議員	20分

目 次

【新政久喜】

柿 沼 繁 男 議員	1
------------------	---

【公明党久喜市議団】

岡 崎 克 巳 議員	2
------------------	---

【日本共産党久喜市議団】

石 田 利 春 議員	3
------------------	---

【市民の政治を進める会】

猪 股 和 雄 議員	4
------------------	---

【 新政久喜 】

柿 沼 繁 男 議員

質問事項

- 1 東京一極集中を是正し、若者の定住促進、活躍の場を創出について
- 2 土地の高度利用促進、駅前周辺の市街地整備について
- 3 圏央道ジャンクションを中心に物流拠点としてのインフラ整備について
- 4 久喜市で新たなビジネスに挑戦する起業家支援、女性の創業支援について
- 5 市民ランナーの聖地化などスポーツ振興策を推進について
- 6 シティセールスを推進し、久喜市の魅力を世界に発信について
- 7 農業の6次産業化を図り、観光農園の整備を促進について
- 8 シニア世代が更に輝き、活躍する久喜市を創造について

【 公明党久喜市議団 】

岡 崎 克 巳 議員

質問事項

- 1 政治姿勢と行財政運営について
- 2 新たなまちづくりについて
- 3 ごみ処理施設建設・（仮称）本多静六記念公園について
- 4 新学校給食センターと理科大跡地利用について

【 日本共産党久喜市議団 】

石 田 利 春 議員

質問事項

- 1 国政の動向と市民の暮らしについて
- 2 誰もが安心して暮らせ、希望が持てる社会への転換
社会保障の充実が求められている
- 3 障害者支援事業の推進は 安心の街づくりそのもの
- 4 公共交通の見直しは、地域間格差の是正を視野に
- 5 いのちと健康をまもり、安心してくらせる久喜市政の推進を求め
て
- 6 教育環境の整備・子育て支援の拡充は人口増の決め手
- 7 地域経済の活性化 地域循環型経済の推進が求められている
- 8 久喜市の住環境整備と、安心安全の街づくりをどう進めるか
- 9 久喜市に住みたい、久喜市の魅力発信の取り組みについて
- 10 久喜市は「人間尊重・平和都市」宣言を掲げている
平和な久喜市をねがって

【 市民の政治を進める会 】

猪 股 和 雄 議員

質問事項

- 1 梅田市長は、市長選挙においてみずからを当選させてくれた市民からの期待の根源は何であったと考え、その市民の期待にどう応えようとしているか。久喜市政を、前市長の市政からどのように「チェンジ」させようとしているか。
- 2 市長の所信表明で、政策の重点は「活性化」にあると理解できるが、人口減少・成熟社会へと向かう中で、成長の中で生まれてきた社会的ひずみにどう立ち向かうか。
- 3 子育て支援政策をどう取り組んでいくか、特に保育園待機児童ゼロの実現を急ぐべきである。
- 4 介護が必要な高齢者の生活を、どう地域で保障していくか、特養の待機者解消の見通しは。
- 5 市街地活性化、開発推進による急激な人口増は社会的ひずみも生んできた。歩いて暮らせるまちづくり、コンパクトシティについての見解を求める。
- 6 巨大学校給食センター建設計画の中止を宣言し、栗橋、鷺宮地域から、自校調理方式の実現を求める。
- 7 済生会栗橋病院の救急など一部機能を栗橋に残すために、何が必要か。
- 8 「子ども医療費の無料化拡大」、および「給付型奨学金」を実現

する考えはあるか。